投資事業評価調書(新規)

課室名 | 砂 防 課 | 記入責任者職 氏名 | 砂防課長 西川 | 昌一 | 内線 | 4459 | (担当者氏名) (尾崎 幸忠) (4465)

種目 砂防事業	+ **					
関田小谷川 所在地 著工予定年度 完成予定年	事業					
所在地 第二予定年度 完成予定年 第	種目 ▮ 砂防事					
# 日日 事業目的 事業日の 事業日の 事業日の 事業日の 事業日の 事業日の 事業日の 事業日の						
等山市 貝田 事業目的 事業 内容						
事業目的 事業内容 士石流災害対策 ・流域の荒廃が進み土砂災害の危険性が高まって いるため、対策ダムを設置することにより、地域住 民の人命・財産を保全する。 評価視点 (1)必要性 安全・安心 ・貝田小谷川は土石流危険渓流である。 ・平成8年8月の豪雨により流域の荒廃も進んでいるが、砂防設備は未設である。 ・保全対象・人家=9戸、公共施設=公民館,市道・生活道路である市道が被災すると地域が孤立する可能性がある。 地域の活性化 ・砂防ダム工事により土砂災害が軽減され下流域の有効な土地利用が図るようになる。 ・快適性・ゆとり ・ダム設置により土石流を止め、下流域への土砂氾濫を防止することにり生態系の破壊を軽減する。 ・その他 ・・グム設置により土石流を止め、下流域への土砂氾濫を防止することにり生態系の破壊を軽減する。 ・での他 ・・グム設置により土石流を止め、下流域への土砂氾濫を防止することにり生態系の破壊を軽減する。 ・・地元からの事業化への要望が強い。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						
士石流災害対策 ・流域の荒廃が進み土砂災害の危険性が高まって いるため、対策ダムを設置することにより、地域住 民の人命・財産を保全する。 評価視点 (1)必要性 安全・安心 ・母田小谷川は土石流危険渓流である。 平成8年8月の豪雨により流域の荒廃も進んでいるが、砂防設備は未設である。保全対象・人家=9戸、公共施設=公民館・市道生活道路である市道が被災すると地域が孤立する可能性がある。 ・地域の活性化 ・砂防ダム工事により土砂災害が軽減され下流域の有効な土地利用が図るようになる。 ・快適性・ゆとり ・ダム設置により土石流を止め、下流域への土砂氾濫を防止することにり生態系の破壊を軽減する。 その他 ・地元からの事業化への要望が強い。 (2)有効性・効率性有効性 ・小命及び財産(人家9戸)及び公民館、市道が保全されるので、事業実による投資効果は大きい。 効率性 ・地元からの要望が強く、町等の協力体制が有るので円滑な事業執行が能である。 (3)環境適合性 事業に伴う地形の改変を最小限にとどめ、工事による法面については経を図るなど環境保全に努める。						
・流域の荒廃が進み土砂災害の危険性が高まっているため、対策ダムを設置することにより、地域住民の人命・財産を保全する。 評価視点 (1)必要性安全・安心 ・						
いるため、対策ダムを設置することにより、地域住民の人命・財産を保全する。 評価視点 (1)必要性安全・安心						
民の人命・財産を保全する。 評価視点						
評価視点 (1)必要性 安全・安心 ・具田小谷川は土石流危険渓流である。 ・平成8年8月の豪雨により流域の荒廃も進んでいるが、砂防設備は未設である。 保全対象:人家=9戸、公共施設=公民館,市道 生活道路である市道が被災すると地域が孤立する可能性がある。 地域の活性化 ・砂防ダム工事により土砂災害が軽減され下流域の有効な土地利用が図るようになる。 ・ 大会設置により土石流を止め、下流域への土砂氾濫を防止することにり生態系の破壊を軽減する。 ・ での他 ・ 地元からの事業化への要望が強い。 (2)有効性・効率性 有効性 ・ 人命及び財産(人家9戸)及び公民館、市道が保全されるので、事業実による投資効果は大きい。 ・ 地元からの要望が強く、町等の協力体制が有るので円滑な事業執行が能である。 (3)環境適合性 ・ 事業に伴う地形の改変を最小限にとどめ、工事による法面については総を図るなど環境保全に努める。						
(1)必要性 安全・安心 ・	民の人命 ·財産を保全する。					
(1)必要性 安全・安心 ・						
(1)必要性 安全・安心 ・	評価視点					
安全・安心 ・						
平成8年8月の豪雨により流域の荒廃も進んでいるが、砂防設備は未設である。 保全対象:人家=9戸、公共施設=公民館,市道 生活道路である市道が被災すると地域が孤立する可能性がある。 地域の活性化 砂防ダム工事により土砂災害が軽減され下流域の有効な土地利用が図るようになる。 快適性・ゆとり ・ダム設置により土石流を止め、下流域への土砂氾濫を防止することにり生態系の破壊を軽減する。 ・地元からの事業化への要望が強い。 (2)有効性・効率性 有効性 ・人命及び財産(人家9戸)及び公民館、市道が保全されるので、事業実による投資効果は大きい。 ・地元からの要望が強く、町等の協力体制が有るので円滑な事業執行が能である。 (3)環境適合性 事業に伴う地形の改変を最小限にとどめ、工事による法面については終を図るなど環境保全に努める。	,					
である。 保全対象:人家=9戸、公共施設=公民館,市道 生活道路である市道が被災すると地域が孤立する可能性がある。 地域の活性化 砂防ダム工事により土砂災害が軽減され下流域の有効な土地利用が図るようになる。 快適性・ゆとり ・ダム設置により土石流を止め、下流域への土砂氾濫を防止することにり生態系の破壊を軽減する。 その他 ・地元からの事業化への要望が強い。 (2)有効性・効率性 有効性 ・人命及び財産(人家9戸)及び公民館、市道が保全されるので、事業実による投資効果は大きい。 効率性 ・地元からの要望が強く、町等の協力体制が有るので円滑な事業執行が能である。 (3)環境適合性 事業に伴づ地形の改変を最小限にとどめ、工事による法面については終を図るなど環境保全に努める。	X					
保全対象:人家=9戸、公共施設=公民館,市道・生活道路である市道が被災すると地域が孤立する可能性がある。 地域の活性化 砂防ダム工事により土砂災害が軽減され下流域の有効な土地利用が図るようになる。 ・ダム設置により土石流を止め、下流域への土砂氾濫を防止することにり生態系の破壊を軽減する。 ・ せ元からの事業化への要望が強い。						
生活道路である市道が被災すると地域が孤立する可能性がある。 地域の活性化 砂防ダム工事により土砂災害が軽減され下流域の有効な土地利用が図るようになる。 快適性・ゆとり ・ダム設置により土石流を止め、下流域への土砂氾濫を防止することにり生態系の破壊を軽減する。 その他 ・地元からの事業化への要望が強い。 (2)有効性・効率性 有効性 ・人命及び財産(人家 9 戸)及び公民館、市道が保全されるので、事業実による投資効果は大きい。 効率性 ・地元からの要望が強く、町等の協力体制が有るので円滑な事業執行が能である。 (3)環境適合性 ・事業に伴う地形の改変を最小限にとどめ、工事による法面については終を図るなど環境保全に努める。						
地域の活性化 砂防ダム工事により土砂災害が軽減され下流域の有効な土地利用が図るようになる。						
はのは、ゆとり では、おりますのは、大流域への土砂氾濫を防止することにり生態系の破壊を軽減する。 での他 では、からの事業化への要望が強い。 では、おのなが財産(人家 9 戸)及び公民館、市道が保全されるので、事業実施による投資効果は大きい。 では、おの要望が強く、町等の協力体制が有るので円滑な事業執行が能である。 である。 では、「事業に伴う地形の改変を最小限にとどめ、「事による法面については終める」を図るなど環境保全に努める。						
はのは、ゆとり では、おりますのは、大流域への土砂氾濫を防止することにり生態系の破壊を軽減する。 での他 では、からの事業化への要望が強い。 では、おのなが財産(人家 9 戸)及び公民館、市道が保全されるので、事業実施による投資効果は大きい。 では、おの要望が強く、町等の協力体制が有るので円滑な事業執行が能である。 である。 では、「事業に伴う地形の改変を最小限にとどめ、「事による法面については終める」を図るなど環境保全に努める。						
快適性・ゆとり ・ダム設置により土石流を止め、下流域への土砂氾濫を防止することにり生態系の破壊を軽減する。 その他 ・地元からの事業化への要望が強い。 (2)有効性・効率性	地域の活性化					
快適性・ゆとり ・ダム設置により土石流を止め、下流域への土砂氾濫を防止することにり生態系の破壊を軽減する。 その他 ・地元からの事業化への要望が強い。 (2)有効性・効率性						
り生態系の破壊を軽減する。 その他 ・地元からの事業化への要望が強い。 (2)有効性・効率性						
り生態系の破壊を軽減する。 その他 ・地元からの事業化への要望が強い。 (2)有効性・効率性						
フ生態系の破壊を軽減する。 ・地元からの事業化への要望が強い。 (2)有効性・効率性 有効性 ・人命及び財産(人家9戸)及び公民館、市道が保全されるので、事業実施による投資効果は大きい。 ・地元からの要望が強く、町等の協力体制が有るので円滑な事業執行が能である。 (3)環境適合性 ・事業に伴う地形の改変を最小限にとどめ、工事による法面については総を図るなど環境保全に努める。						
その他 ・地元からの事業化への要望が強い。 (2)有効性・効率性	快週性・ゆとり					
(2)有効性・効率性 有効性 ・人命及び財産 (人家 9 戸) 及び公民館、市道が保全されるので、事業実施による投資効果は大きい。 効率性 ・地元からの要望が強く、町等の協力体制が有るので円滑な事業執行が能である。 (3)環境適合性 ・事業に伴う地形の改変を最小限にとどめ、工事による法面については終を図るなど環境保全に努める。						
(2)有効性・効率性 有効性 ・人命及び財産 (人家 9 戸) 及び公民館、市道が保全されるので、事業実施による投資効果は大きい。 効率性 ・地元からの要望が強く、町等の協力体制が有るので円滑な事業執行が能である。 (3)環境適合性 ・事業に伴う地形の改変を最小限にとどめ、工事による法面については終を図るなど環境保全に努める。						
・人命及び財産(人家9戸)及び公民館、市道が保全されるので、事業実施による投資効果は大きい。 ・地元からの要望が強く、町等の協力体制が有るので円滑な事業執行が能である。	その他					
・人命及び財産(人家 9戸)及び公民館、市道が保全されるので、事業実施による投資効果は大きい。 ・地元からの要望が強く、町等の協力体制が有るので円滑な事業執行が能である。						
による投資効果は大きい。 効率性 ・地元からの要望が強く、町等の協力体制が有るので円滑な事業執行が能である。 (3)環境適合性 ・事業に伴う地形の改変を最小限にとどめ、工事による法面については終を図るなど環境保全に努める。	(2)有効性 ·効率性					
による投資効果は大きい。 効率性 ・地元からの要望が強く、町等の協力体制が有るので円滑な事業執行が能である。 (3)環境適合性 ・事業に伴う地形の改変を最小限にとどめ、工事による法面については終を図るなど環境保全に努める。	有効性					
効率性 ・地元からの要望が強く、町等の協力体制が有るので円滑な事業執行が 能である。 (3)環境適合性 ・事業に伴う地形の改変を最小限にとどめ、工事による法面については総 を図るなど環境保全に努める。						
能である。 (3)環境適合性 ・事業に伴う地形の改変を最小限にとどめ、工事による法面については総を図るなど環境保全に努める。						
能である。 (3)環境適合性 ・事業に伴う地形の改変を最小限にとどめ、工事による法面については総を図るなど環境保全に努める。	ᇪᄼᄼᇎᄼᄼᇎᄼᄼᇎᄼᄼᇎᄼᄼᇎᄼᄼᇎᄼᄼᄼᇎᄼᄼᄼᇎᄼᄼᄼ					
(3)環境適合性 ・事業に伴う地形の改変を最小限にとどめ、工事による法面については総 を図るなど環境保全に努める。						
を図るなど環境保全に努める。	能である。					
を図るなど環境保全に努める。						
	(3)環境適合性 事業に伴う地形の改変を最小限にとどめ、工事による法面については緑化					
┃┃ (4)優先性 平成8年8月の豪雨による流域内の渓岸や山腹に浸食及び崩壊が起	を図るなど環境保全に努める。					
(4)優先性 平成8年8月の豪雨による流域内の渓岸や山腹に浸食及び崩壊が起						
	(4)優先性 平成8年8月の豪雨による流域内の渓岸や山腹に浸食及び崩壊が起こ					
っている。						
・流域の荒廃状況から土砂災害の危険性も高まっており、人命及び公共						
施設の保全のため緊急な対策を必要とする。						
	÷π					
価						
の結 理						
_ 果 由	果					